

FileMaker Server 12で使用する ポート番号とその舞台裏

2012/09/08

FileMaker Fun Night!発表資料

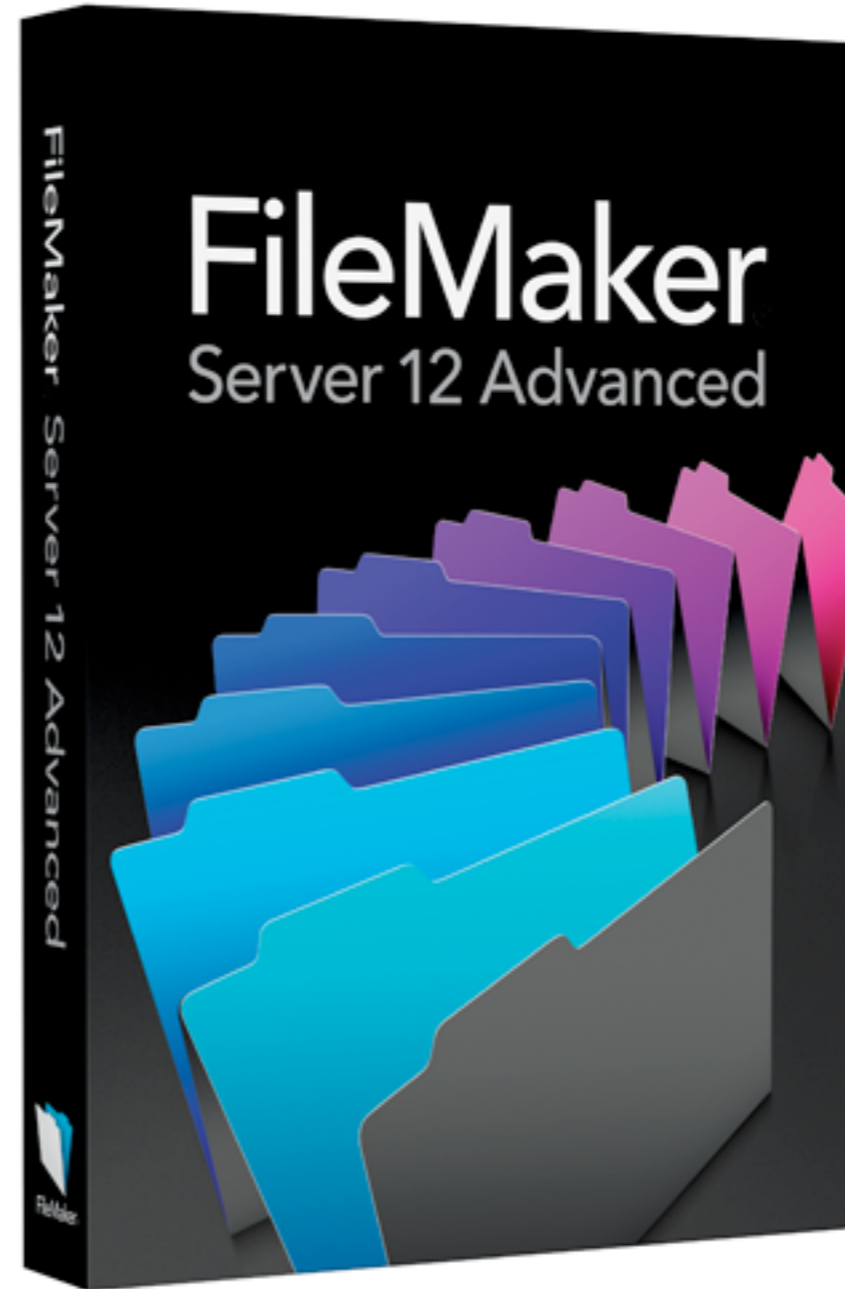
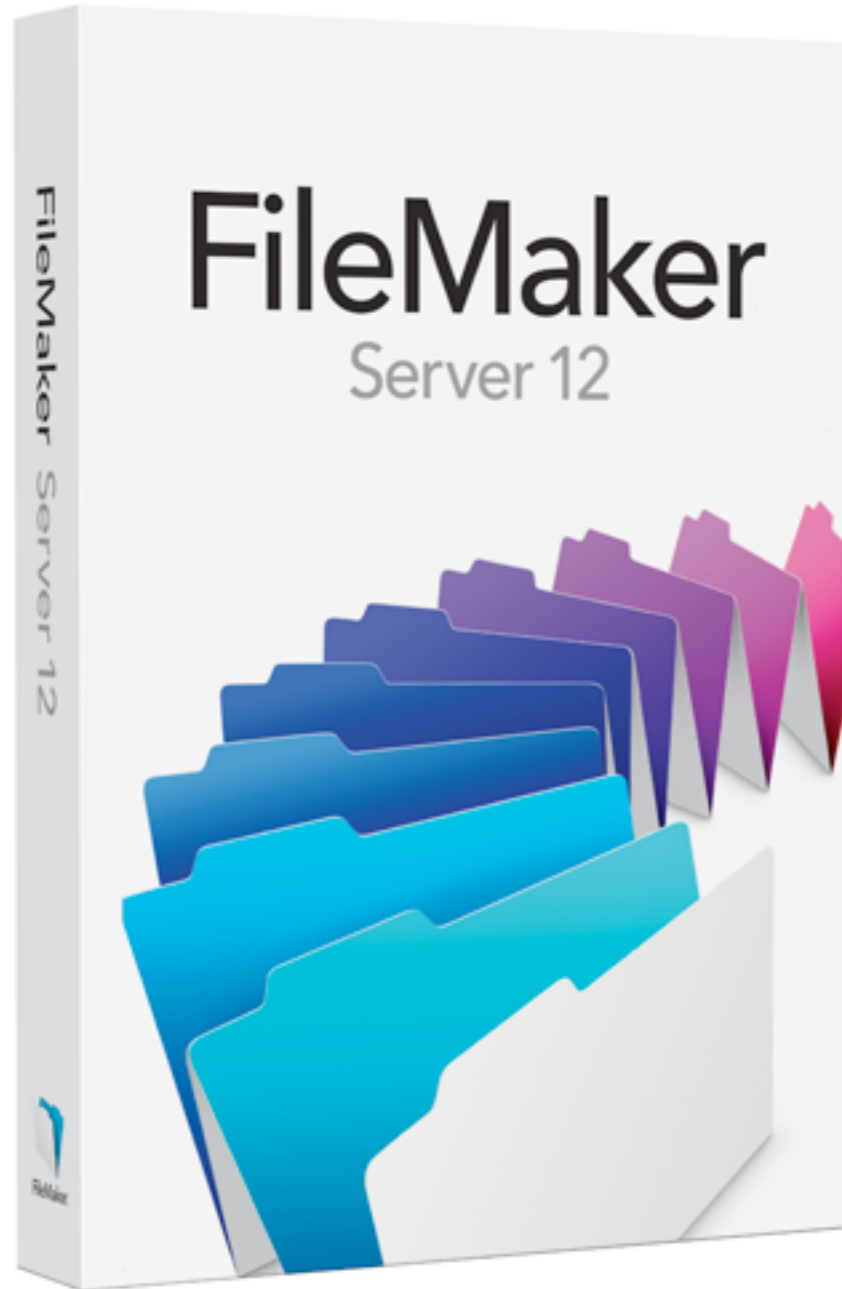
松尾篤（株式会社エミック）

Agenda

- FileMaker Serverの概要
- FileMaker Server 12で使用するポート
番号

FileMaker Serverの概要

FileMaker Server 12



FileMaker Server 12



- FileMaker Proデータベースの共有・公開に特化したサーバーソフトウェア
- バージョン12のファイル形式のみ対応

さまざまな共有方法

- FileMaker Pro 12 / FileMaker Go 12で接続
- Webブラウザで接続
- ODBC / JDBC経由で

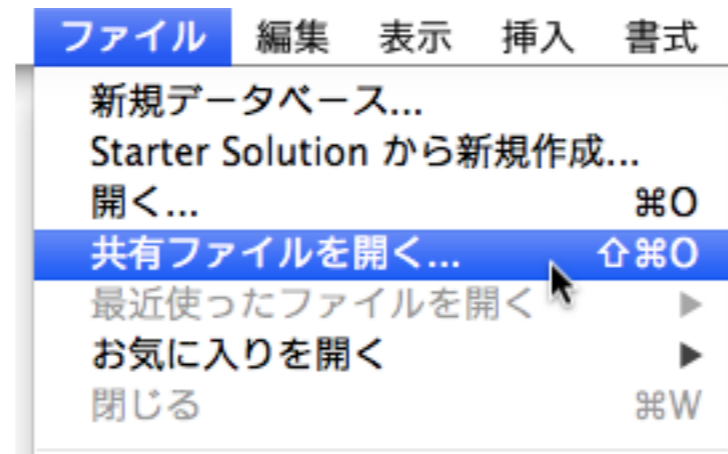
サーバー機能比較表

		
ネットワーク共有機能の提供	○	○
インスタントWeb公開機能	N/A	○
カスタムWeb公開機能	○	○
ODBC/JDBCデータソース	N/A	○

FileMakerデータベースの ネットワーク共有

- FileMaker製品のネットワーク共有機能
を利用
- OSのファイル共有機能は使わない

共有ファイルの開き方



[ファイル] メニューの

[共有ファイルを開く...] を利用

FileMaker ネットワーク共有

- インターネットやイントラネット等で標準的に使われているプロトコルであるTCP/IPを利用

TCP/IP

- Transmission Control Protocol/Internet Protocolの略
- TCP/IPでは
 - IPアドレスでコンピュータを特定
 - ポート番号でサービスを識別

FileMaker Server 12 で使用するポート番号

FileMaker ネットワーク共有 で使用するポート番号

- TCP 5003番ポートを使用
- クライアント : FileMaker Go / Pro
- サーバー : FileMaker Server / Pro

バージョン12では16000番も

- FileMaker Server 12で追加された新機能
「プログレッシブダウンロード」
- TCP 16000番ポートを使用

プログレッシブ ダウンロード

接続の保護

保護された接続が必要

SSL (Secure Sockets Layer) を使用して、データベースサーバーと FileMaker Pro または Go クライアントまたは FileMaker Web 公開エンジンの間で渡されるデータを暗号化します。注意: FileMaker Web 公開エンジンクライアントへの保護された接続を作成するには Web サーバーで SSL を手動で有効にする必要があります。

プログレッシブダウンロードの有効化

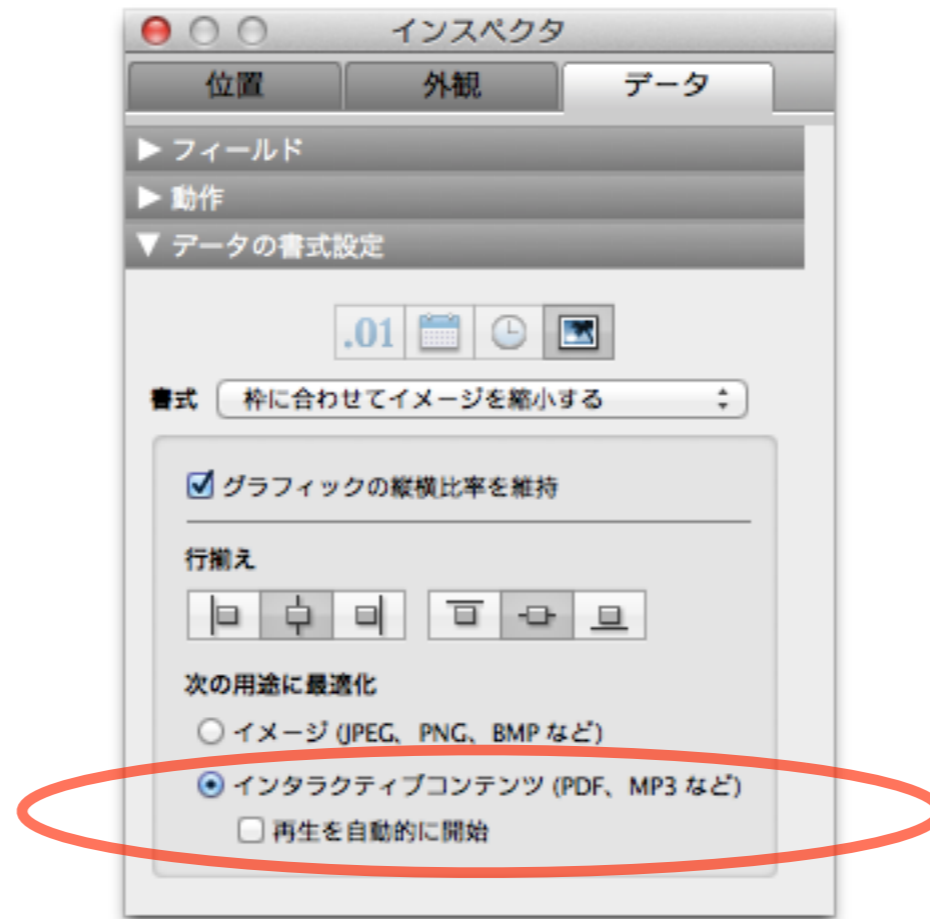
プログレッシブダウンロードはクライアントがダウンロードしながらインタラクティブコンテンツを使用できるようにします。プログレッシブダウンロードは [保護された接続が必要] 設定が有効でも暗号化されていない HTTP 接続を使用します。

この設定に変更を適用するにはデータベースサーバーを再起動してください。

プログレッシブ ダウンロード

- インタラクティブコンテンツが有効なオブジェクトフィールドが対象
- 内部的にはApache Tomcatを利用
- FileMaker Pro/GoとFileMaker Server間をHTTPで通信

インタラクティブ コンテンツ



インタラクティブ コンテンツ

- FileMaker 12の新機能
- PDFおよびオーディオ／ビデオファイルの操作および制御が可能に

Webで使用するポート番号

- インスタントWeb / カスタムWeb公開
 - HTTPではTCP 80番ポートを使用
 - HTTPSではTCP 443番ポートを使用

xDBCで使用するポート番号

- ODBC/JDBCではTCP 2399番ポートを使用

Admin Console で使用するポート番号

- TCP 16000、16001番ポートを使用

その他のポート番号

- 基本的にサーバー管理者向けの情報
- 詳細はFileMaker ナレッジベースを参照
(アンサー ID : **10839**)

カスタムWeb公開用の 新しいポート番号

- 内部的には新たにTCP 16020、16021番ポートも使用されるように
- FileMaker Java Web Publishing Core用
(Tomcatが使うポート番号)

Tomcat

- バージョン5.5系統から6.0系統に変更
- FileMaker Server 12v2にはTomcat 6.0.33が同梱（Tomcat 6.0の最新版は6.0.35）

Tomcatコネクタ

- Mac版ではmod_jkベースのものからmod_proxy_ajpを使用するように変更
- AJP (Apache JServ Protocol) version 1.3
を利用

まとめ

まとめ

- FileMaker Server 12のネットワーク共有ではTCP 16000番ポートも使用
- ファイアウォールの設定時に注意

関連URL

- FileMaker ナレッジベース

<http://www.filemaker.co.jp/kb/>